

物理・仮想・クラウド保護の最適解は？ 環境に合わせたバックアップの選び方

物理・仮想・クラウド 保護の最適解は？ 環境に合わせたバック アップの選び方



- ハイブリッドクラウドが広まるにつれて、物理、仮想、クラウドなど様々な環境でサーバーを使用することが増えてきましたが、これらサーバーのデータ保護は行えているでしょうか？
- 環境が異なれば、構成も異なりますし、保護したいデータの種類も異なります。であれば、データ保護の方法も環境に合わせて考える必要があるかもしれません。
- 「物理」「仮想」「クラウド」「DB」「Kubernetes」それぞれの環境に合わせたデータ保護手法について紹介します。